



# 宇久っ子

学校だより

令和4年8月9日

文責 日高 智明

【教育目標】ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる児童の育成

【キャッチフレーズ】元気いっぱい・笑顔いっぱい・花いっぱい

【こんな子どもに】かしこい子・やさしい子・げんきな子



学校HP

## 『平和への思いを受け継ぎ語り継ぐ』

昭和20年(1945年)8月9日11時2分、長崎に原子爆弾が落とされました。この通称ファットマンと呼ばれる全長およそ3mのたった1発の爆弾で、死者 73,884人 負傷者 74,909人の犠牲が出ており、当時の長崎市の人口が24万人であったことを考えると、その被害の大きさに驚きます。



爆発したときに発せられた熱線の温度は、3,000度～4,000度とも言われ、爆発直後3秒間というわずかな時間で引き起こされた被害でした。熱線と共に襲った爆風は、爆心地から1kmの地点でも秒速160mであったといえます。秒速30mの台風でも大きな被害が出ていることを考えると、想像を絶する爆風であったことは間違いありません。爆発後発生したきのこ雲も、上空14,000mまで達したという証言もあり、その威力の大きさに改めて驚かされます。また、原子爆弾のおそろしさは、熱線や爆風だけでなく、放射能による被害です。被害地域を後日訪れ、行方の分からない家族を探した人も放射能を被爆してしまい、その後障害に苦しんだ人も多くいます。



8月6日に広島、9日に長崎に落とされた原子爆弾は、多くの人の命を奪い77年経った今でも多くの人を苦しめています。

これまで、被爆体験者の方々やそのご家族、関係の方々、原子爆弾のおそろしさや平和、命の大切さについて語ってきてくださいました。しかし、そのような方々も77年が経過し、高齢となられ語っていくことが難しくなってきておられます。今、私たちがしなければならないことは、これまで語ってくださった方々の思いを受け継ぎ、後世に語り継いでいくことだと思っています。そのために、「6・29平和集会」そして本日の「8・9平和集会」を行いました。戦争や原子爆弾についての話をきっかけに、日常の平和、一人一人の命の尊さ、人だけでなく動物や植物、生あるものの命の尊さについて考えてほしいという願いをもって平和集会で子供たちに話をしました。

平和への思いを受け継ぎ語り継ぐ人になってほしいと願っています。

## 『戦争ってどうして起こるの?』

今日の平和集会では、原子爆弾について学習した後、グループ対話を行いました。グループ対話を行った理由は、平和集会の時だけ平和について考えるのではなく、お互いの思いや考えを伝え合うことで、これからも平和について考えていってほしいと考えたからです。子供たちのグループ対話での発言をいくつか紹介します。

### 【戦争がおきる原因は?】

○人のもの(財産、土地、技術、労働力)をとろうとするから。

### 【戦争がおきないようにするためには?】

○暴力の前に一度話し合う。

○ほしいものを分け合う。

○差別をしない。

○世界でルールをつくる。

○必要以上に欲張らない。

○やさしくする。

○いやなことがあった時、悪口を言わないで話し合う。



### 【図書室貸出冊数】

目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
低	10	13	13	13	5	13	13	13	13	13	13	8	140
中	10	12	12	12	5	12	12	12	12	12	12	7	130
高	10	10	10	10	5	10	10	10	10	10	10	5	110
結果	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	冊/人
低	14.6	16	19.4	8.6									58.6
中	14.1	15.9	28.7	14.9									73.6
高	11.1	11.4	25.7	8.9									57.1
全	13.2	14.4	25.2	11.1									63.8

早くも年間目標達成者が出ました。

3年 大〇珠〇さん(133冊) 5年 〇松〇づ〇さん(126冊) です。

よくがんばりました!!

夏休みは、普段より読書の時間がとりやすいかと思います。

すき間時間を上手に活用できるといいですね。